

みんなでおにぎりを作るカードゲーム

おにぎりさん

第2版

decoct design

2~4人・20分・8歳から

どんなゲーム？

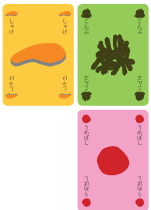
楽しい遠足のために、みんなで協力しておにぎりを作ります。ごはんと具とのりでおにぎりは完成。みんなの分の3種類のおにぎりを作りましょう。

はいつているもの

カード59枚と説明書（本書）

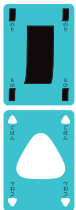
具のカード

こんぶ 8枚
うめぼし 7枚
しゃけ 6枚



具じゃないカード

のり 16枚
ごはん 22枚



3人・4人用ルール

（2人で遊ぶ場合は裏面へ）

ゲームの準備

①カード3枚ぶんのスペースを4つとり、別々に1人が1つを担当します。3人で遊ぶときは、誰もいないスペースを「お弁当」とします。4人で遊ぶときはお弁当はありません。

②じゃんけんなどでスタートプレイヤーを決めます。

③ごはんのカードを4枚用意し、全てのスペースに1枚ずつオモテ向きに置きます。

④残りのカードをよく混ぜ、全員に3枚ずつ配ります。自分だけがオモテを見えるように手に持ちます（これを手札とよびます）。この時、手札が全てのりの人がいたら、全員の手札を配りなおしてもよいです。

⑤残りのカードはウラ向きのまま重ねて中央に置きます（これを山札とよびます）。

あそびかた

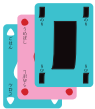
スタートプレイヤーから順に、左回りに順番が回ってきます。自分の番になったら、これから説明するルールを守って「カードを出す」か「つまみ食い」をします。どちらでもできない場合ゲームが終わってしまいます。

カードを出す

①誰でも良いので、他のプレイヤーのスペースにオモテ向きに1枚出します。自分の担当するスペースには出せません。お弁当のスペースには全員が出せます。

②おにぎりは、下からごはん

↓具↓のりの順で重ねられた3枚のカードで完成します。具が見えるように少しずらして重ねましょう。



③何も無いところには、ごはんしか置けません。ごはんの上には具しか置けず、具の上にはのりしか置けません。のりの上には何も置けません。

④1つのスペースに同じ具は置けません。

⑤各スペースには3つのおにぎりを置く場所があります。1つのスペースに4つめのおにぎりを作ることできません。

⑥カードを1枚出して置いたら、山札の上から1枚引いて手札に入れ、次の人の番になります。

つまみ食い

自分の番にカードが出せない時、または出したくない時、カードを出さず自分の担当スペースにある「完成したおにぎり」を1つ食べることが出来ます。以下の手順をおこないます。

1. 完成したおにぎり（ごはん・具のり）を1つ取り除く

※ここで、どのおにぎりを食べたほうがいいか話し合うことができます

2. 手札を1枚みんなに見せてから取り除く

3. 山札の上から1枚引いて手札に加える

取りのぞかれたカードは、もうゲームにはできませんが、何を取りのぞいたか確認はできます。

お弁当のおにぎりは食べられません。

補足

会話について

このゲームでは、持っているカードの種類や枚数をはっきり言ってはいけません。具のカード／具じゃないカード／多い／少ない／は言うことができます。

【重要】誰かがつまみ食いをする時、どのおにぎりを食べたほうがいいか話し合うことができますが、理由を言ってはいけません。

山札がなくなったら

ゲームは続きます。引くカードがないので自分の番では手札を出すだけになり、つまみ食いしても手札は捨てるだけになります。

ゲームの終わりと勝敗

すべてのスペースに3種類ののおにぎりが作れたら、みんなの勝利です！

カードも出せず、つまみ食いもできない人がでてしまったら、みんなの負けになります。



すべてのスペースがこうなれば勝利です！

ヒント

次の人がいろいろなカードを出せるように考えて出していきましょう。

次の人が出しにくいカードを出す人は、それしか出せないかもしれません。その人を助けるような行動ができれば勝利に近づきます。

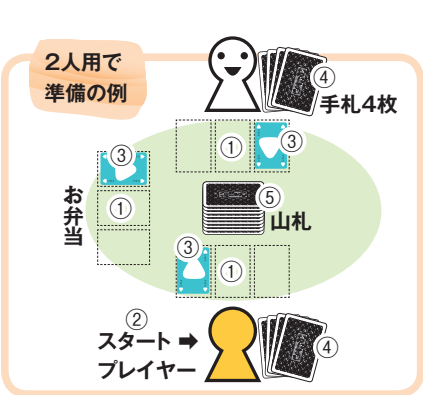
小さなお子様と遊ぶときは、手札の枚数を増やして難易度を下げてみてもらいましょう。

2人用ルール

(3人が4人で遊ぶ場合は裏面へ)

ゲームの準備

- ①カード3枚ぶんのスペースを3つとり、1人が1つを担当します。誰もいないスペースを「お弁当」とします。
- ②じゃんけんなどでスタートプレイヤーを決めます。
- ③ごはんのカードを3枚用意し、全てのスペースに1枚ずつオモテ向きに置きます。
- ④残りのカードをよく混ぜ、全員に4枚ずつ配ります。自分だけがオモテを見えるように手に持ちます(これを手札とよびます)。この時、手札が全てのりの人がいたら、全員の手札を配りなおしてもよいです。
- ⑤残りのカードはウラ向きのまま重ねて中央に置きます(これを山札とよびます)。



あそびかた

スタートプレイヤーから交互に順番が回ってきます。自分の番になったら、これから説明するルールを守って「カードを出す」か「つまみ食い」をします。どちらもできない場合ゲームが終わってしまいます。

カードを出す

①他のプレイヤーのスペースかお弁当のスペースに、手札からオモテ向きに1枚か2枚出します。2枚出すとき、別のスペースに置いて同じスペースに置いておかまいません。自分の担当するスペースには出せません。お弁当のスペースには全員が出せます。

②おにぎりは、下からごはん↓具↓のりの順で重ねられた3枚のカードで完成します。具が見えるように少しずらしで重ねましょう。

③何もないとこには、ごはんしか置けません。ごはんの上には具しか置けず、具の上にはのりしか置けません。のりの上には何も置けません。

④1つのスペースに同じ具は置けません。

⑤各スペースには3つのおにぎりを置く場所があります。1つのスペースに4つめのおにぎりを作ることはできません。

⑥カードを1枚か2枚出して置いたら、山札の上から同じ枚数を引いて手札に入れ、次の人の番になります。

つまみ食い

自分の番にカードが出せない時、または出したくない時、カードを出さず自分の担当スペースにある「完成したおにぎり」を1つ食べることが出来ます。以下の手順をおこないます。

1. 「完成したおにぎり(ごはん・具のり)」を1つ分取り除く

※ここで、どのおにぎりを食べたほうがいいのか話し合うことができます
2. 手札を1枚か2枚、相手に見せてから取り除く

3. 山札の上から、取り除いた手札と同じ枚数を引いて手札に加える

取りのぞかれたカードは、もうゲームにはできませんが、何を取りのぞいたか確認はできます。

お弁当のおにぎりは食べられません。

補足

会話について

このゲームでは、持っているカードの種類や枚数をはっきり言ってはいけません。

具のカード/具じゃないカード/多い/少ない/は言うことができます。

【重要】誰がつまみ食いをする時、どのおにぎりを食べたほうがいいのか話し合うことができますが、理由を言うてはいけません。

山札がなくなったら

ゲームは続きます。2枚出したときに山札が1枚しかなくなったら、1枚だけ引いて続けます。以降は、引くカードがないので自分の番では手札を出すだけになり、つまみ食いしても手札は捨てるだけになります。山札がなくなった場合でも1枚か2枚を出すことができます。

お弁当が1つできたら

お弁当のスペースにある3つの完成されたおにぎりをわきによけ、新しいお弁当をもう1つ作りはじめます。2つ目のお弁当ができたなら、お弁当のス

ペースにはもう何もできません。
1つ目が完成する前に2つ目を作り始めることはできません。

ゲームの終わりと勝敗

お弁当を2つ完成させ、お互いのスペースに3種類ののおにぎりが作れたら勝利です！

カードも出せず、つまみ食いもできない人がでてしまったら、負けになります。



すべてのスペースがこうなれば勝利です！

人数別まとめ

遊ぶ人数で変わるルールをまとめます。

4人の時

スペースは4つ。1人1つを担当。手札は3枚。

1枚出して1枚引く。

3人の時

スペースは4つ。1人1つを担当。余ったスペースはお弁当。

手札は3枚。

1枚出して1枚引く。

2人の時

スペースは3つ。1人1つを担当。余ったスペースはお弁当。

手札は4枚。

1枚か2枚出し、出したのと同じ枚数引く。

お弁当は完成したらわきによけ、2回作る。

会話禁止ですが、つまみぐいのときは相談できます。

お弁当は誰も食べることはできません。

PR

ポケット&ビスケット
1~5のビスケットタイルを裏返し、1, 2, 3と順番にめくってゲットだ。ポケットを叩くとビスケットは増えるぞ。

白と黒で
裏向きに置けば土地になり、表には土地の並びと得点がある。土地にするか得点にするか。クマボーナスもあるぞ。

ホトトギス
信長、秀吉、家康になって、自分の和歌を集めよう。武将の能力を活かせ。でも、入れ替わっちゃうかも。

でじ @decoctdesign
Twitter @decoct
http://decoctdesign.com
decoct design
Ver.2